

東京都立世田谷泉 高等学校 令和7年度 教科： 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象年次・講座：第1 年次 I 部：① ② ③ II 部：④ ⑤ ⑥ III 部：⑦ ⑧ ⑨

教科担当者： ①尾見 ②松下 ③堀内 ④尾見 ⑤永田 ⑥池 ⑦永田 ⑧池 ⑨川上

使用教科書： （ All Aboard! English Communication Ⅰ ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 正しい語彙や文法を理解し、情報や考えを伝えあう技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な話題について、相手の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする。

【学びに向かう力、人間性等】 様々な話題について、英語で積極的にコミュニケーションをとる態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法事項や語彙を正しく理解する。 学習した文法事項や語彙を正しく使いながら、情報や考えを話して伝え合う技能を身につける。	聞いたり読んだりしたことを活用しながら、様々な話題について、相手の意見を知り、自分の考えを話したり書いたりして伝えあう。	様々な話題について、情報や考えを英語で伝えたり、相手の意見を理解し、英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 【 や 】	話 【 発 】	書					
Warm-Up アルファベット、教室で使う表現、辞書の 使い方 疑問	英語のアルファベットを使って単語を 正確に書き、発音する。授業における 典型的な場面でよく使われる英語表現 を理解し、実際に使ってみる。辞書を使 って単語を調べてみる。また、疑問 詞のある疑問文と答え方を学習する。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 アルファベットを正しく認識し、書くことがで きる技能を身につけている。教室で使う表現に ついて、その使い方や使う場面などを正しく認 識し、適切に使うことができる技能を身につけ ている。辞書の使い方/疑問詞について、その 使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に 使うことができる技能を身につけている。	○	○	○	6
Pre-Lesson 1 My Name Is Ito Neko Pre-Lesson 2 I Like Junk Food! オレはジャンクフードが好きだ！ 【知識及び技能】]be 動詞や一般動詞を用いた文の形・意 味・用法を理解し相手に伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の名前、日常の行動や食べ物の好みなど を伝える。 【学びに向かう力、人間性等】自分の日常 の行動や食べ物の好みなどを整理して、相 手が理解しやすいように伝えようとする。	【言語材料】 be動詞・一般動詞	○	○	○	○	○	【知識・技能】 be 動詞や一般動詞を用いた文の形・意味・用 法を理解している。 自分の名前・性格・特徴などを、be動詞や一般 動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけて いる。 【思考・判断・表現】 自分の名前・性格・特徴、日常の行動や食べ物 の好みなどを相手が理解しやすいように伝えてい る。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理し て、相手が理解しやすいように伝えようとして いる。	○	○	○	6
Lesson 1 Breakfast around the World 私の朝ごはん 【知識及び技能】動詞の過去形を用いた文 の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の朝食 に関して書かれた文章について、聞いたり 読んだりしたことを活用しながら、好きな 食べ物について、相手の意見を知り、自分 の考えや好み、その理由を話したり書いたり して伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】世界の朝食 に関して書かれた文章について、聞いたり 読んだりしたことを活用しながら、好きな 食べ物について、相手の意見を知り、自分 の考えをまとめるために、その理由を話し たり書いたりして伝え合おうとする。	【題材内容】 世界の朝食を紹介するスピーチを通し て、その特徴や相違を学習する。 【言語材料】 過去形 【言語活動】 好きな食べ物について、英語で述べ る。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理 解している。 【思考・判断・表現】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好 きな食べ物について、相手の意見を知り、自分 の考えをまとめるために、自分の考えや好み、 その理由を話したり書いたりして伝え合ってい る。 【学びに向かう力、人間性等】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好 きな食べ物について、相手の意見を知り、自分 の考えをまとめるために、自分の考えや好み、 その理由を話したり書いたりして伝え合おうと している。	○	○	○	9
Lesson 2 Australia' s Cute Quokkas 人なつこい野生動物 【知識及び技能】進行形（be動詞＋動詞の-ing 形）を用いた文の形・意味・用法を理解 する。 【思考力、判断力、表現力等】 オーストラリアに生息する珍しい野生動物 に関して書かれた文章について、聞いたり 読んだりしたことを活用しながら、好きな 動物について、相手の意見を知り、自分の 考えをまとめるために、考えや好み、その 理由などを話したり書いたりして伝え合 う。 【学びに向かう力、人間性等】オーストラ リアに生息する珍しい野生動物に関して書 かれた文章について、聞いたり読んだりし たことを活用しながら、好きな動物につい て、相手の意見を知り、自分の考えをまと めるために、考えや好み、その理由などを 話したり書いたりして伝え合おうとする、	【題材内容】 オーストラリアの珍しい野 生動物クオッカと観光のル ールについて学習する。 【言語材料】 進行形：（b e 動詞＋動詞の ing 形） 【言語活動】 好きな動物について、英語で述べるこ とができる。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 進行形（be動詞＋動詞の-ing形）を用い た文 の 形・ 意味を理解している。 【思考・判断・表現】 進行形（be動詞＋動詞の-ing形の理解をも とに、 オーストラリアに生息する珍しい野生 動物を紹介するスピーチや、今していること についての対話の内容を聞き取る技能を身につ けている。 【学びに向かう力、人間性等】 好きな動物について紹介するために、オースト ラリアに生息する珍しい野生動物クオッカにつ いて学んだ事柄を用いて、自分の考えや好み、 その理由などを書いたり話したりしている。	○	○	○	9
Lesson 3	【題材内容】						【知識・技能】				

A Train Driver in Sanriku 笑顔を運ぶ列車 【知識及び技能】助動詞can, willを用いた文の形・意味・用法を理解する。自分ができること・できないことについて、助動詞can, willを用いて、情報や考えを話して伝え合う。 【思考力、判断力、表現力等】被災地域で働く列車運転士に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】被災地域で働く列車運転士に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合おうとする。	被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して 職業の意義について考える。 【言語材料】 助動詞：can, will 【言語活動】 ある場所への行き方とそこでできることについて英語で述べる。						助動詞can, willを用いた文の形・意味・用法を理解している。自分ができること・できないことについて、助動詞can, willを用いて、情報や考えを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				9
Lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景 【知識及び技能】to不定詞〈to+動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】ある場所に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】ある場所に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとする。	【題材内容】 海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。 【言語材料】 to不定詞：〈to+動詞の原形〉 【言語活動】 行ってみたい場所について、英語で述べることができる。						【知識・技能】 to不定詞〈to+動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思考・判断・表現】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				12
Lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部 【知識及び技能】動名詞〈動詞の-ing形〉を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとする。	【題材内容】 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。 【言語材料】 動名詞：〈動詞の-ing形〉 【言語活動】 将来の夢について、英語で述べる。						【知識・技能】 動名詞〈動詞の-ing形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思考・判断・表現】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、将来の夢や先週末に楽しんだことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや気持ち、情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				12
Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師 【知識及び技能】受け身〈be動詞+過去分詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとする。	【題材内容】 江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。 【言語材料】 受け身：〈be動詞+過去分詞〉 【言語活動】 好きな絵について、英語で述べることができる。						【知識・技能】 受け身〈be動詞+過去分詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思考・判断・表現】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな絵とその理由について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				12
Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク 【知識及び技能】比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について	【題材内容】 アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。 【言語材料】 比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉 【言語活動】 心のある人物について、英語で説明す						【知識・技能】 比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について調べた事柄を整理・理解している。 【思考・判断・表現】 アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりした				

後期	て、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとする。	る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
----	---	----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

合計

東京都立世田谷泉 高等学校 令和7年度 教科： 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 4 単位

対象年次・講座： 2～4 年次 ① ②

教科担当者： ①川上哲平 ②川上哲平 ③ ④

使用教科書： （ All Aboard! English Communication Ⅱ ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 正しい語彙や文法を理解し、情報や考えを伝えあう技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な話題について、相手の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする。

【学びに向かう力、人間性等】 様々な話題について、英語で積極的にコミュニケーションをとる態度を養う。

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】	
文法事項や語彙を正しく理解する。 学習した文法事項や語彙を正しく使いながら、情報や考えを話して伝え合う技能を身につける。		聞いたり読んだりしたことを活用しながら、様々な話題について、相手の意見を知り、自分の考えを話したり書いたりして伝えあう。		様々な話題について、情報や考えを英語で伝えたり、相手の意見を理解し、英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 【 や 】	話 【 発 】	書					
前期	Pre-Lesson 1 My Plans For This Year 今年やってみたいこと 【知識・技能】 to不定詞や助動詞willなどを用いられた文の形・意味を理解する。 今年やってみたいことなどを、to不定詞や助動詞willなどを用いて、相手に伝える技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 今年やってみたいことなどを整理して、相手を振り回りテスト・スピーキングテスト①	【題材内容】 新学期にあたり、今年の計画について考え、クラスメートと対話したり、インタビューしたりする。 【言語活動】 今年やってみたいことについて、英語で述べるができる。	○	○	○	○	○	【知識・技能】 to不定詞や助動詞willなどを用いられた文の形・意味を理解している。 今年やってみたいことなどを、to不定詞や助動詞willなどを用いて、相手に伝える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 今年やってみたいことなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 今年やってみたいことなどを整理して、相手が	○	○	○	16
			○	○	○	○	○		○	○	○	3
	Lesson 1 A Colorful Island ブルーノ島 【知識及び技能】【知識】関係代名詞whatを用いた文の形・意味を理解している。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解する。 【技能】関係代名詞whatの理解をもとに、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話して伝え合うことができる。	L1【題材内容】 イタリアのブルーノ島への旅行を報告するSNSを通して、その島の特色について学習する。 【言語材料】 関係代名詞：what 【言語活動】 海外で行ってみたい場所について、英語で述べるができる。 L2【題材内容】 曲をリクエストしたラジオ番組の聴取者とディスクジョッキーの対話を通して、世代を超えて人気のあるバンドについて学習する。 【言語材料】 比較表現：more, the most 【言語活動】 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べるができる。	○	○	○	○	○	L1【知識及び技能】【知識】関係代名詞whatを用いた文の形・意味を理解している。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解している。 【技能】関係代名詞whatの理解をもとに、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、自分で調べた事柄を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】海外の観光地に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話して伝え合うことができる。	○	○	○	18
	Lesson 3 Wild Men ワイルドマンの世界 【知識及び技能】【知識】 itを用いた文（It is … (for →) to ～）（It is … that ～）の形・意味を理解している。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について調べた事柄を整理・理解する。 【技能】 itを用いた文（It is … (for →) to ～）（It is … that ～）の理解をもとに、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話して伝え合うことができる。	L3【題材内容】 ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。 【言語材料】 itの用法 【言語活動】 身近な行事について、英語で紹介することができる。 L4【題材内容】 世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力と不屈の心について考える。 【言語材料】 間接疑問文 【言語活動】 自分の好きな物語を英語で紹介することができる。	○	○	○	○	○	L3【知識及び技能】【知識】 itを用いた文（It is … (for →) to ～）（It is … that ～）の形・意味を理解している。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【技能】 itを用いた文（It is … (for →) to ～）（It is … that ～）の理解をもとに、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、身近な行事について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話して伝え合うことができる。	○	○	○	18
	振り返りテスト・スピーキングテスト②		○	○	○	○	○		○	○	○	3

後期	Lesson 5 Special Makeup in kabuki 歌舞伎メイクの物語 【知識及び技能】[知識] to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解する。また、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解する。 [技能] to不定詞を含む表現の理解をもとに、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合う。	L5【題材内容】日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学習する。 [言語材料] to不定詞を含む表現 [言語活動] 日本の伝統文化について、英語で説明することができる。 L6【題材内容】海外の高校生に向けた、伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継続について考える。 [言語材料] 動詞の目的語になるif節 [言語活動] 地元で有名な場所やものについて、英語で説明することができる。						L5【知識及び技能】[知識] to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。また、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解している。 [技能] to不定詞を含む表現の理解をもとに、歌舞伎と隈取について学んだり、日本の伝統文化について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】歌舞伎と隈取について解説する歌舞伎教室の音声ガイドの文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、日本の伝統文化について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。				22
	振り返りテスト・スピーキングテスト③											3
	Lesson 7 Over the Wall アートで世界をつなぐ 【知識及び技能】[知識]関係副詞where, whenを用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解する。 [技能]関係副詞where, whenの理解をもとに、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合う。	L7【題材内容】世界中で壁画を描く活動について話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。 [言語材料] 関係副詞: where, when [言語活動] 世界の人々と交流する方法について、英語で述べることができる。 L8【題材内容】チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。 [言語材料] 使役動詞 [言語活動] 社会的な問題について、英語で意見を述べることができる。						L7【知識及び技能】[知識]関係副詞where, whenを用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解している。 [技能]関係副詞where, whenの理解をもとに、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。				22
	Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク 【知識及び技能】比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとする。	【題材内容】アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。 [言語材料] 比較表現 (-er) (the -est) (as+原級+as) [言語活動] 心のある人物について、英語で説明する。						【知識・技能】比較表現 (-er) (the -est) (as+原級+as)を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、アンネ・フランクについて学んだり、関心のある人物について調べた事柄を整理・理解している。 [思考・判断・表現] アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、関心のある人物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。				24
	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実 【知識及び技能】[知識]使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について調べた事柄を整理・理解する。 [技能]使役動詞の理解をもとに、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	L9【題材内容】世界中で壁画を描く活動について話を通して、世界の人々と交流する方法について学習する。 [言語材料] 関係副詞: where, when [言語活動] 世界の人々と交流する方法について、英語で述べることができる。 L10【題材内容】チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。 [言語材料] 使役動詞 [言語活動] 社会的な問題について、英語で意見を述べることができる。						L9【知識及び技能】[知識]関係副詞where, whenを用いた文の形・意味を理解している。また、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解している。 [技能]関係副詞where, whenの理解をもとに、世界中で壁画を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】世界中で壁画を描く活動に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、外国の人々と交流する方法について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。 L10【知識及び技能】[知識]使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について調べた事柄を整理・理解している。 [技能]使役動詞の理解をもとに、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について自分で調べた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】チョコレートをめぐる社会問題とその解決策に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。				24

東京都立世田谷県 高等学校 令和7年度 教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅰ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅰ 単位数： 2 単位

対象年次・講座： 2～4 年次 ① ② ③ ④

教科担当者： ①堀内麻矢子 ②永田啓子 ③永田啓子 ④

使用教科書： (MY WAY Logic and ExpressionⅠ)

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 正しい語彙や文法を理解し、情報や考えを伝えあう技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な話題について、相手の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な話題について、英語で積極的にコミュニケーションをとる態度を養う。

科目 論理・表現Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法事項や語彙を正しく理解する。 学習した文法事項や語彙を正しく使いながら、情報や考えを話して伝え合う技能を身につける。	学習した文法事項や語彙を活用しながら、様々な話題について、相手の意見を知り、自分の考えを話したり書いたりして伝えあう。	様々な話題について、情報や考えを英語で伝えたり、相手の意見を理解し、英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当 時数
			聞	読	発	書	書					
前期	Lesson 1～2 【知識及び技能】 動詞の現在形・過去形について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 現在時制・過去時制 ・否定文 ・YES/NO疑問文 ・疑問詞のある疑問文 ・現在進行形・過去進行形 〈教材〉 教科書 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 英語の基本的な語彙について知り、正しく理解し使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	10
	振り返りテスト・スピーキングテスト①		○	○	○	○	○		○	○	○	4
	Lesson 3～4 【知識及び技能】 未来形、現在完了・過去完了を使った文章について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 未来時制 ・willの平叙文 ・be going to ・未来形の否定文 ・現在完了形 ・過去完了形 〈教材〉 教科書 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 未来形、現在完了・過去完了について知り、正しく理解し使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	10
	Lesson 5 【知識及び技能】 助動詞・受け身を使った文章について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 ・助動詞 ・受け身 〈教材〉 教科書 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 助動詞・受け身について知り、正しく理解し使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	10
	振り返りテスト・スピーキングテスト②		○	○	○	○	○		○	○	○	4
	Lesson 6～7 【知識及び技能】 不定詞、動名詞、分詞を使った文章について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 ・不定詞 ・動名詞 ・分詞 〈教材〉 教科書 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 不定詞、動名詞、分詞について知り、正しく理解し使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	10
	振り返りテスト・スピーキングテスト③		○	○	○	○	○		○	○	○	4
	Lesson 8	〈指導事項〉						【知識及び技能】				

後期	【知識及び技能】 比較を使った文章について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	・比較 〈教材〉 教科書 一人1台端末	○	○	○	○	○	比較について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	10
	Lesson 9～10 【知識及び技能】 関係詞を使った文章について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 ・関係詞 〈教材〉 教科書 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 関係詞について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	12
	振り返りテスト・スピーキングテスト④		○	○	○	○	○		○	○	○	4
												合計 78

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語入門

教科： 外国語 科目： 英語入門 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 ① 組～ ⑤ 組

教科担当者： ①尾見 ②池野 ③尾見 ④池野 ⑤永田

使用教材： （ Willing NEW 基本の英語 ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 正しい語彙や文法を理解し、情報や考えを伝えあう技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な話題について、相手の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする。

【学びに向かう力、人間性等】 様々な話題について、英語で積極的にコミュニケーションをとる態度を養う。

科目 英語入門 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法事項や語彙を正しく理解する。 学習した文法事項や語彙を正しく使いながら、情報や考えを話して伝え合う技能を身につける。	学習した文法事項や語彙を活用しながら、様々な話題について、相手の意見を知り、自分の考えを話したり書いたりして伝えあう。	様々な話題について、情報や考えを英語で伝えたり、相手の意見を理解し、英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
前期	Lesson 1～4 動詞の種類と現在形について 【知識及び技能】 英語の基本的な動詞について知り、現在形を正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて語彙を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した語彙を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 ・be動詞を使った平叙文、否定文、疑問文 ・一般動詞を使った平叙文、否定文、疑問文 〈教材〉 テキスト 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 英語の基本的な動詞について知り、正しく理解し使うことが出来ている 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来ている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	12
	Lesson 5～6 動詞の過去形について 【知識及び技能】 動詞の現在形・過去形について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 ・平叙文 ・否定文 ・YES/NO疑問文 〈教材〉 テキスト 一人1台端末	○	○	○	○	○	知識及び技能】 動詞の現在形・過去形について知り、正しく理解し使うことが出来ている 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来ている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	14
	Lesson 7～8 疑問詞を使った文章 【知識及び技能】 疑問詞を使った文章について知り、正しく理解し使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとする。	〈指導事項〉 ・疑問詞のある疑問文 ・疑問視＋YES/NO疑問文 ・疑問詞＋動詞…？／howを使った表現 〈教材〉 テキスト 一人1台端末	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 疑問詞について知り、正しく理解し使うことが出来ている 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい内容に合わせて動詞を活用し、考えや内容を伝えることが出来ている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した文法事項を使って文章を作り、コミュニケーションを取ろうとしている。	○	○	○	8
	振り返りテスト・スピーキングテスト①								○	○		2
	Lesson 9～11 存在を表す表現・未来形・進行形 【知識及び技能】 存在を表す表現・未来形・進行形を	〈指導事項〉 ・there＋be動詞＋A（名詞） ・willの平叙文 ・be going to						【知識及び技能】 存在を表す表現・未来形・進行形について知り、正しく理解し使うことが出来ている 【思考力、判断力、表現力等】				

[illegible]

高等学校 令和7年度

教科 外国語

科目 映画で英語

教 科： 外国語

科 目： 映画で英語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 年次 ～ 4 年次

教科担当者：（ 堀内 麻矢子 ）（ 池 京香 ）

使用教科書：（ 無し ）

教科 外国語

の目標：

【知 識 及 び 技 能】正しい語彙や文法を理解し、情報や考えを伝えあう技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】様々な話題について、相手の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする。

【学びに向かう力、人間性等】様々な話題について、英語で積極的にコミュニケーションをとる態度を養う。

科目 映画で英語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
映画を通し、文法事項や語彙を正しく理解する。学習した文法事項や語彙を正しく使いながら、情報や考えを話して伝え合う技能を身につける。	映画を通して学習した文法事項や語彙を活用しながら、様々な話題について、相手の意見を知り、自分の考えを話したり書いたりして伝えあう。	映画で学んだ様々な話題について、情報や考えを英語で伝えたり、相手の意見を理解し、英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
前 期	<i>Frozen</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる	○	○	○	○	○	関心・意欲・態度 理解度 授業に臨む姿勢 提出プリント	○	○	○	8
	<i>Mean Girls</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる	○	○	○	○	○	関心・意欲・態度 理解度 授業に臨む姿勢 提出プリント	○	○	○	10
	ふりかえりテスト①		○	○	○	○	○					2
	<i>Harry Potter</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる	○	○	○	○	○	関心・意欲・態度 理解度 授業に臨む姿勢 提出プリント	○	○	○	10
	<i>Wallace and Gromit</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる	○	○	○	○	○	関心・意欲・態度 理解度 授業に臨む姿勢 提出プリント	○	○	○	10
	ふりかえりテスト②		○	○	○	○	○		○	○	○	2
	<i>Muppet Christmas Carol</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる						関心・意欲・態度 理解度 授業に臨む姿勢 提出プリント				

後 期			○	○	○	○	○		○	○	○	8
	<i>Freaky Friday</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる		○	○	○	○	○		○	○	10
	<i>Pokémon: Mewtwo Strikes Back</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる		○	○	○	○	○		○	○	8
	<i>The Greatest Showman</i>	リスニング、シャドーイング 重要表現や新出語彙の理解 場面を演じる		○	○	○	○	○		○	○	10
			○	○	○	○	○		○	○	○	合計
												78